

# 本の扉

6月号

2023年6月23日

前橋東高校 図書委員会  
3年1組

まだ6月だというのにかなり暑くなってきましたね。健康に気をつけた生活ができているでしょうか？

暑いと色々なことにやる気が出なくなります。そんなときこそ、本を読んでみてはいかがでしょうか。知らなかった世界に触れて、気持ちがリフレッシュできるかもしれませんよ。

## おすすめの本 紹介コーナー

### 1. 『恋とそれとあと全部』 著者：住野よる

同級生のサブレに密かな恋心を寄せているテニス部の高校生、めめえこと瀬戸洋平。夏休み中のある日、彼はサブレから一緒に遠い祖父の家に行こうと誘われる。里帰りとして…ではなく、自殺した親戚の話を聞きに行くために。旅を通して、サブレと、そしてその祖父と、自殺した親戚の妻や娘と関わる中で、洋平の思いはどう変わっていくのか。

恋についてだけでなく、死についても考えさせられるお話です。  
夏の晴れた日に読みたくなります。



### 2. 『アリス殺し』 著者：小林泰三

大学生の来栖川亜理は最近、不思議の国のアリスの夢ばかり見ている。ある日、夢の中でハンプティ・ダンプティが死ぬと、現実で大学の研究員が屋上から落ちて死んだ。また別の日、グリフォンが牡蠣を喉につまらせて死ぬと、現実でも教授が牡蠣を食べて急死する。夢の死と現実の死は繋がっていると気がついた亜理とアリスだったが、ひょんなことからアリスは連続殺人の容疑者にされてしまう。夢の中でアリスが死刑になれば、現実世界の亜理は……!?

毒々しいような怖いような、奇妙な世界観のミステリーです。  
伏線のすごい本が好きな人におすすめです。



# 頭の良くなりたい前東生必見！

## 東大生が選ぶ 「高校生のうちに読んでほしいおすすめの本」

### 1 『博士の愛した数式』（小川 洋子 著/新潮社）

あらすじは読んだ人のみ分かる！

大堀先生が好きそうな、数学好きには持って来いの題名

東大生がおすすめしてるんだから、頭が良くなること間違いなし！



### 2 『人間失格』（太宰治著/文響社）

誰もが知っている名作！

ある程度人格も形成されて、これからをどう生きるかを考える時、参考になるアイデアが詰まっている本です！



## コラム

皆さんは、ホラーは好きですか？

僕はとても好きで、先日、初めて心霊スポットに行って来ました。友達と二人で行き、四箇所ほど巡りました。雰囲気があるところもあれば、噂で終わった場所もありました。

個人的に一番怖かったところは、埼玉県深谷市某所のとある施設です。現在は廃業していて、僕達が着いたのが八時過ぎということもあり、雰囲気がとてつもなかった。実際、誰もいないところで顔認証があったり、足音や物音があったので怖がりな人はあまりオススメしません。どうしても行きたいというのなら自己責任でよろしくをお願いします。（場所は自分のところまで聞きに来てくれれば話します）

## 5月の貸出状況をお知らせします！

貸出統計(5月11日～6月21日)

|    | 1組 | 2組 | 3組 | 4組 | 5組 | 6組 | 計   | 職員  |
|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|
| 1年 | 8  | 12 | 36 | 14 | 55 | -  | 125 | 41  |
| 2年 | 21 | 55 | 2  | 8  | 16 | 37 | 139 |     |
| 3年 | 20 | 31 | 11 | 9  | 4  | -  | 75  |     |
|    |    |    |    |    |    | 合計 | 339 | 380 |